

# 尾道シニア会報

平成24年7月8日

## 山口新聞社旗争奪下関大会準優勝

第28回山口新聞社旗争奪下関大会は、下関球場を主会場に5月3日から5日の三日間の日程で開催されました。チームは、準決勝戦で広島瀬戸内にサヨナラスクイズで勝利するなど攻守にそつのない試合運びで勝ち上がりましたが、高川学園との決勝戦では、序盤の3点リードを守りきれず惜敗し、中国支部の秋・春季大会優勝につづく公式戦3連覇はなりませんでした。

5月3日～5日 第28回山口新聞社旗争奪下関大会準優勝／下関・下関第2球場  
 3日 1回戦 対山口東 7:1勝  
 4日 2回戦 対広島北 6:0勝 準決勝戦 対広島瀬戸内 3:2勝  
 5日 決勝戦 対高川学園 3:5負

## 日本選手権関西（中国支部）大会ベスト4

5月19日、舞洲ベースボールスタジアムにて、第41回日本選手権関西（中国支部）大会の開会式が行われ、関西連盟の参加128チームの選手たちが一堂に会した圧巻の入場行進で開幕しました。

ご存じのように、この大会はリトルシニアの球児なら誰もが憧れる日本選手権（神宮）大会出場（中国支部2チーム）をかけて争われましたが、私たち尾道シニアも、チーム創立20周年の節目の年に11年振り2度目の神宮大会出場を目指しましたが、あと一步その夢はかないませんでした。

準決勝戦は、1点を先行したものの試合の流れを完全には呼び込めないまま迎えた7回裏、相手の執拗な攻撃にあってこの1点を守りきれずサヨナラ負けを喫しました。3位決定戦は、雨あしが強まる最悪のコンディションの中、逆転を許した直後の6回表、再逆転のチャンスを活かし切れず勝運にも恵まれず敗れましたが、選手たちは、あの状況でも集中力を切らすことなく最後まで戦い抜いてくれました。

結果的に、東アジア大会への出場もならず、選手たちは、落胆の色は隠せませんでしたが、この敗戦を糧として、より大きな目標に向かって挑戦を続けてくれるものと思います。

5月19日 1回戦（対高川学園） 9:8勝／三田城山野球場  
 6月3日 2回戦（対広島佐伯） 10:3勝／NTT中国野球場  
 9日 3回戦（対広島鯉城） 7:3勝／三原市民球場  
 10日 準決勝（対広島北） 1:2負／福山市民球場  
 16日 3位決定戦（対呉昭和） 2:5負／福山市民球場

## 中国支部一年生大会でデビュー戦を飾れず

6月30日（土）雨の降る中、広島南専用球場で第7回中国支部一年生大会1回戦（対三原中央）が行われました。一年生の選手たちだけでなく保護者のみなさんも、初めての対外試合となるこの大会に、期待と不安が入り混じる気持ちで臨んだことと思います。

当日は、30名を超える応援団の大声援の中で、17名の選手全員が出場して、一年生大会にふさわしい元気っぱいのプレーで戦い抜いてくれました。試合は、1対8とあわやコールド負けという展開となった6回裏、4点を返して逆に相手を追い込み食下がりましたが、力及ばずデビュー戦を勝利で飾ることはできませんでした。一年生の選手たちがこの敗戦をバネに、チームのモットーとする「礼儀・感謝・一球入魂全員野球」をしっかりと身につけ、これから大きく成長していく様子を保護者のみなさんと一緒に見守りたいと思います。

第7回中国支部一年生大会1回戦 対三原中央 5:8負／広島南専用球場

## 尾道シニア創立20周年記念 第19回尾道市長旗争奪野球大会のご案内

尾道リトルシニアは『中学生に硬式野球を正しく指導し、野球を通じて健全な身体と精神を養成し社会に貢献する。』ことを目的として、平成3年にチームを結成し、翌年、リトルシニア関西連盟への加盟が承認されて、本年6月、創立20周年という節目を迎えることになりました。

この間、日本選手権（神宮）大会をはじめ全国大会に9回出場し、甲子園大会の常連校、強豪校と言われる高校や大学・社会人・プロ野球で活躍する選手たちも輩出してきました。長い歴史と伝統のある数多くのリトルシニアのチームとは比較にもなりません、私たちの地道な活動が、少しずつ実をむすんできたように考えています。

この尾道シニア創立20周年を記念して、今年の第19回尾道市長旗争奪野球大会を開催すべく、4月、記念大会実行委員会を立ち上げ準備を進めてきましたが、地域の有志のみなさんはじめ、この大会に係る多くのみなさんの献身的なサポートに加えて、西日本各地からリトルシニアの仲間32チームの参加を得て、尾道市内を中心に開催できる運びとなりました。

賛助会員の皆さまにおかれましては、大変お忙しい中とは思いますが、是非とも、ご来場いただきますようご案内いたします。

### ○ 創立20周年記念大会

日 程 平成24年8月4日（土）～6日（月） 3日間

会 場 しまなみ球場・福山市民球場・三原市民球場・神勝寺球場・日本化薬野球場  
井原運動公園・尾道商業高校・尾道高校・盈進高校・福山商業高校・戸手高校

運 営 試合方法 トーナメント方式とする

第一日目 第1回戦

第二日目 第2・3回戦／第1回戦敗退チームによる交流戦

第三日目 準決勝・決勝戦（3位決定戦は行わない）

### ○ 創立20周年記念祝賀会

日 時 平成24年8月4日（土）午後6時30分より

会 場 グリーンヒルホテル尾道

## 尾道リトルシニア ホームページ

昨年11月、開設した「尾道リトルシニアホームページ」も、最近では、お気に入りへの登録がほぼ1,000件に達しています。頻繁に、各種情報の更新を繰り返しながら中身の濃い内容になってきたと、関係する皆さまからも高い評価をいただいています。

このホームページは、会員や賛助会員はじめ関係する皆さまとチームに関する正確な情報を共有のため開設したものです。是非とも、ご閲覧いただきチームの最新情報をご確認ください。

<http://www.onomichi-senior.jp>

## 尾道シニア卒団式のご案内

卒団する選手や保護者のみなさんと一緒に、尾道シニアで活動してきた日々を振り返って笑いあり涙ありの感動のひと時を過ごしてみませんか。賛助会員のみなさんのご出席を心からお待ちしています。

日 時 平成24年9月8日（土）午後6時30分～

会 場 尾道国際ホテル

会 費 5,000円（当日、お持ちください。）

※ご出席のときは、8月31日までに事務局へご連絡ください。

— 賛助会事務局 —

事務局長 田 頭 健太郎（携帯電話 090(8247)9052）